

平成 30 年度 大田区区民協働推進会議（臨時会）

日時：平成 30 年 7 月 24 日（火）

場所：本庁舎 2 階 201 会議室

【議題】

- 1 地域力応援基金助成事業【スタートアップ助成】（新規）の審査について
- 2 平成 30 年度の調査・研究テーマについて
 - (1) 「地域力応援基金助成事業の見直し」について

【出席者】

委員：中島・牛山・川口・平澤・茂野・寺田・志村・柳谷・櫻井・長沼

事務局：地域力推進部長、区民協働担当課長・区民協働担当 2 名

【会議録】

事務局	《開会》 委員 11 名のうち 10 名の方にご出席いただいています。過半数に達していますので、大田区区民協働推進会議設置要綱第 6 条に基づき、会議は有効に成立したことをご報告申し上げます。 本会議は、第 2 回区民協働推進会議の議事が継続の取扱いとなったため開催したものです。定例会であれば会長及び部長からのあいさつの後議事に入っていただきますが、今回はただちに議事に入ってご審議をお願いいたします。委員の皆様には、この点ご了承くださいませようお願いします。
会長	会議を始めさせていただきます。 まず、地域力応援基金助成事業【スタートアップ助成】（新規）の審査について、前回の経過と現状を事務局から説明をお願いします。 《審査資料（秘）配付》 《委員全員で審議・承認》 《審査資料回収》
会長	続いて、平成 30 年度の調査・研究テーマ「地域力応援基金助成事業の見直し」について、事務局からお願いします。
事務局	「地域力応援基金助成事業の見直し」については、これまでの本会議での議論を踏まえ提言書を作成しました。前回の会議から本日までの間、ご意見がありましたので一部修正しています。本案をたたき台としてご議論いただき、提出したいと考えています。 見直しの議論の中でもご説明しましたが、本事業は「おおた未来プラン 10 年」の計画事業として、地域力の一翼を担う方策の一つに位置付けられ、平成 30 年度を以て検証することとなっています。本会議は協働に関する調査・研究が所掌事項になっていることから、その観点で本事業の検証と見直しを行い、会議として、本事業は地域力の向上に有効な事業であり、継続すべきとの意見で一致していると判断しています。 事業の継続実施については区長の判断となるため、判断材料として、本推進会議から助成事業の提言を行うものです。 提言書は、前文、現行制度の課題、提言で構成しており。課題については平成 26 年度

	<p>の検証を踏まえてまとめており、提言は課題に即したものを記載しています。提言書についてご意見がありましたら、調整の上、最終的な提出の準備を進めてまいります。本日は、概ねこの内容でよいかの承認をお願いします。提言書としてにまとまりましたら、8月中に提言書を区長に提出したい考えです。</p>
会長	<p>以上の説明で、ご意見やご質問はありますか。</p>
委員	<p>《意見・質問なし》</p>
会長	<p>では、この内容で進めてください 予定していた議題は以上です。</p> <p>《平成30年度 第3回は、9月20日（木）に開催》</p> <p>《閉会》</p>